

## 中国の観光地

万里の長城…文化遺産の一つ。そこから見える景色がとてもきれい。見渡す限り緑が続いている。階段を上って上がっていたりするので、スカートなどは履かない方がよい。わたしたちは学校から出ているバスで行った。

天安門…毛沢東の巨大な肖像画を見ることが出来る。中国らしい、凝った装飾の美しい建造物たちを見ることが可能。休日などに行くと込み過ぎて入場券を買うのにも一苦労する。

北京動物園…とても広い園内に多くの種類の動物たちが。大熊猫館というところにパンダがいる。その他にも、象や狼がいたりする等、種類が本当に豊富。一日中いても飽きないだろう。海洋館という水族館もこの園内にある。



## 買い物スポット

王府井…北京を手っ取り早く味わえる大型繁華街。天安門から歩いて少しで辿り着く。その中の、民族文化街というところがおすすめ。30件ほどお店が連なっていて、見ていて飽きない。中国らしい物品も沢山あるので、お土産には最適。ただ、値切りは必須！

西安…北京の渋谷と呼ばれる繁華街。大型ショッピングセンターが立ち並ぶ。ハイブランドも多く見られる。王府井と比べると市民向けの場所に思われる。お店の数がとにかく多いので、一日中いても飽きない。

前門…奥まった所にお店がずらり。王府井と似ている。伝統的な中国の風景を味わえるところ。所々に銅像があつたりして面白い。軽食のようなものも売っているので、食べ歩き

が出来る。

このほかにも北京には様々な観光名所、買い物スポットが存在するが、特に有名なものだけを挙げた。どの場所も、中国の人口の多さを考えると当然だが、相当混むことが予想されるので、その点に関しては注意が必要。それぞれの場所へは地下鉄やバスを乗り継いで行く。その際には交通カードというものを使う。どうしても分からない場合はタクシーを。日本と比べるととても安価なので利用しやすい。

買い物に関しては、基本的には値切りが必要。スーパー以外の、繁華街などでは特に。外国人だと分かるとびっくりするくらい値段を上乗せしてくる。最初はそれに気づきもしないと思うが、段々分かってくるので、留学の最初は気を付けた方が良いと思われる。それも良い経験。しかし、値下げ交渉も可能なので心配はしなくて良い。観光客慣れしているところでは、店主が電卓などを使って値段を教えてくれたり、それを用いながら交渉に入ったりする。場所によるが、買い物は伝票を使って支払いは別の場所である場合もある。